

あしあと

利用者ものがたり。
照屋寛盛さん編

好きこそ物の上手なれ

(学生時代編)



コザ高校時代。

寛盛さんは、旧；具志川市安慶名（あげな）の宇堅（うけん）で、父：寛志さん、母：ツルさんの間に5人兄弟の長男として誕生しました。子供のころから好奇心旺盛で誰とでも仲良くできる少年でした。

家の手伝いをするために、祖父の寛二さんの押し車に乗せてもらい、泡瀬までさとうきびを売りにいったまじめなお父さんと、優しいお母さんに育てられた寛盛さんは、おだやかで、頭のいい少年へと成長していきました。コザ高校へ進学すると、現在のうるま市宇堅からコザまで自転車で通学しました。

高校時代は、好きなことを始めると、熱中して手が止まらなくなるタイプでした。

手先が器用だった寛盛さんは自己流の研究でラジオ作りを始めます。

現代とはちがって、情報の少ない時代。物が手に入りにくい時代。

分解したり、また組みなおしたり、ああでもない、こうでもないという試行錯誤していく中で、ラジオの仕組みが少しずつ分かってきました。

学校から帰ると、毎日のようにラジオや部品の研究をして、コザ高校を卒業する頃には、構造も分かってきて、修理もできるようになっていました。

高校を卒業すると、ラジオ制作にのめり込んだ寛盛さんは、「もっとラジオのことを知りたい！」と、さらに知識を増やすため「オクマラジオ店」（旧コザ市在）に就職することにしました。

オクマラジオ店では、知識や技術をたくさん学びました。

寛盛さんは好きなことを仕事にして楽しく過ごしていました。

そんな、充実した日々を送る寛盛さんの人生をより輝かせる出来事が待っていました。



いちばんじゃーのピオラ。



スーツがよくお似合いです。



とても、ステキな笑顔。

文：佐和田裕也

今年目標

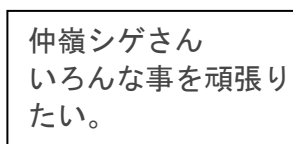
今年も、ちばいんど〜！



山城米助さん
スポーツする。



玉栄三郎さん
健康第一。



仲嶺シゲさん
いろんな事を頑張りたい。



比嘉盛二郎さん
なるべく体をうごかすこと。



伊波喜美子さん
旅行に行きたい。



久志光子さん
健康で頑張ります。



島袋春子さん
今年も休まず頑張ります。



湧田三枝さん
三線もう1度弾けるようにがんばる。



仲松弥順さん
より良い年でありますように。



普久原ツル子さん
長生きしたい。